

少しずつ寒さを感じる季節となりましたが、子どもたちは乳児園庭で秋の風を感じて日向ぼっこをしたり、大学の森で落ち葉や木の実を見つけたりと元気いっぱい過ごしています。見つけた葉っぱを「なんだろう」と指でチョンと触って、保育者に見つけたことを笑顔で伝えようとする姿がとてもかわいいです。一人ひとりの興味や発見を大切に過ごしていきたいと思います。室内のままごとコーナーでは、鍋にチェーンリングを入れて料理をしたり、キッチンの前に立って水道をひねったりと思い思いに遊びを楽しむ姿が増えてきました。初めは「どんなおもちゃだろう?」と不思議そうにしていますが、一緒に手を組んだり、食べる真似をしたりして楽しむうちに興味が広がり、今では子どもたちから手を組んで「お祈りしよう」と言わんばかりの表情で過ごしています。一人ひとりが心を動かして遊ぶ姿に成長を感じています。

10月から新しいお友だちが加わり、初めは様子を伺っていた子どもたちも、次第に目を合わせて微笑んだり、おもちゃを手渡したりする姿が見られるようになりました。友だちとの関わりも大切に見守っていききたいと思います。11月は収穫感謝礼拝があります。みんなで持ち寄った野菜や果物に触れる中で、神さまがくださった秋の恵みを感謝し礼拝を守ります。また、11月後半にはクリスマスを待ち望むアドベント（待降節）に入ります。保育室に少しずつ増えていく装飾を見たり、さんびかを聞いたりしながらイエスさまがお生まれになったクリスマスを楽しみに待ちたいと思います。



自分で立てるようになったAちゃん。保育者が「すごいね」と言うと近くで見ていたBちゃんも一緒に拍手をしてとても嬉しそうでした。すると周りの友だちもハイハイをしたり、歩いてみたりと、「ぼくも!」「わたしも!」と言わんばかりの表情で動き始め、みんなで楽しいひと時になりました。これからも一人ひとりのやってみようとする意欲を大切に見守りながら成長を喜んでいきたいと思っています。

朝夕は涼しくなりましたが、日中はまだまだ暖かく戸外で元気いっぱい過ごしています。今月からは避難車を使わず、歩いて散歩に行くようになりました。友だちを見つけて「OOちゃん(くん)と!」と誘ったり、手を繋ぐ時に笑い合ったりする姿が微笑ましいです。森ではまつぼっくりやメタセコイアの実を集めて大切に握っていたり、切り株の上に自然物を並べてお店屋さんをしたりと秋の自然の中ゆったりと遊んでいます。一人ひとりの興味関心に寄り添いながら過ごしていきたいと思います。

生活面では手洗いに意欲的な子どもたちです。保育者の声かけや見守りの中で、自分で石鹸を出したり、洗い流した後は「ぱっぱっ」と言いながら水を切ろうとしたりしています。子どもたちに繰り返し伝える中で「きれいになったね」「きもちいいね」と心地よさを感じられるように過ごしていきたいと思います。制作では、かぼちゃとおばけのどちらかを選び、好きな色の花紙で「くしゃくしゃ」と感触を楽しみながら丸め、色とりどりのキャンディー作りを楽しんでいました。

11月は収穫感謝礼拝を守ります。みんなで持ち寄った野菜や果物に触れる中で神さまがくださった豊かな秋の恵みに感謝したいと思います。また11月後半からはクリスマスを待ち望むアドベント（降誕節）に入ります。保育室を飾ったりお家の方へのプレゼントを作ったりしながらクリスマスを楽しみに待ち、神さまの愛を感じながら過ごしたいと思います。



体操が大好きなひよこ組の子どもたち。近頃は『ラーメン体操』が大人気で、何度も「ラーメンする!」とリクエストをして繰り返し楽しんでいきます。特に割り箸を割る振り付けに出てくる「う〜っ!はっ!」というかけ声がお気に入り、元気な声が保育室やテラスに響いています。

日が暮れるのが一段と早くなり、朝晩の冷え込みに晩秋の訪れを感じる季節となりました。散歩先では金木犀の匂いを感じたり、どんぐりを手に取り「あきだからだね」と呟いたり、秋の自然を見つけて喜んでいます。11月6日(水)の遠足では友だちや保育者と一緒に歩くことを楽しみ、帰園後は乳児園庭でお弁当を食べて楽しい時間を過ごしたいと思います。

朝の時間に、椅子を馬蹄形に並べて座り、話し合いの時間を持っています。一人ひとりの友だちの表情ががよく見えるようになり、みんなで歌をうたったり絵本を楽しんだり、友だちと一緒に過ごすことの喜びを感じている子どもたちです。また、トイレで排泄することが増え、パンツやズボン足首まで下げて排尿したり、午睡明けにタオルケットを保育者と一緒に畳もつしたりと、身の回りのことにも少しずつ取り組んでいます。自分でできるやり方を丁寧に伝えながら、一人ひとりの意欲を大切にしていきたいと思っています。

11月は収穫感謝礼拝があります。みんなで持ち寄った野菜や果物に触れ、秋の恵みを与えてくださった神さまに感謝して過ごしたいと思います。また、11月後半からはクリスマスを待ち望むアドベント（待降節）に入ります。クラスみんなで礼拝の時を持ち、イエスさまの降誕の話を聞いて神さまの愛を感じながら過ごしていきたいと思っています。クリスマスプレゼントやアドベントカレンダーの飾りなど、制作も楽しみ、ハサミの1回切りや毛糸通しを予定しています。一人ひとりの表現を大切にしながら過ごしていきたいと思っています。



片付けの時間になるとまだ遊びたいと言う友だちに「お片付けの時間だよ」「いっしょにしようか」と声をかけてあげたり、「OOくん、てつだって」「うんいいよ」という会話が聞こえてきたりします。また、時々『パウパトロール』に変身して落ちている玩具がないか見回りをしてくれるなど、片付けを楽しんでいる子どもたちの姿がとても微笑ましいです。